

(主な意見・質問)

(意見) 令和7年度末に予定している小学校の統合を意識して、特に施設整備等について、現在の教職員から要望があったものを一覧にしている。この要望については、既に教育委員会に提出しているが、地区協議会の委員の皆さんにも共有する必要があると思い、今回の会議にも提出することとした。この要望書をもとに、色々なところで働きかけをしてほしいと思う。学校の教育環境が整備されることにより、教員が施設管理のことでエネルギーを使うことなく、子どもたちと向き合っていけるような現場を望んでいる。(学校長からの要望)

(意見) この他に、体育館の空調設備の新設とバリアフリーのトイレの新設を追加してほしい。

(答) 神山小学校は、平成7年度に建てられたもので、29年ほど経過している。今後は、国の補助を受けて、校舎の大規模改造工事を計画していく必要があるので、その時に、校舎のバリアフリー化についても検討していく必要がある。LED化については、生活環境課が所管となり、市内全体の施設を見渡して、順番に設置していく計画である。

(意見) 一番大事なことは、要望書にも書かれているとおり、教職員の人員増である。

(意見) 学校統合が近づくにつれ、子どもたちの中には不安や悩みなどが大きくなり、学校に行きたくないと思う子どももいるかもしれない。その子どもたちのためにも、スクールカウンセラーなどの専門的な先生を配置して、子どもたちのメンタル面をサポートしてほしい。

(答) その他の項目に書かれている「可能な限りの加配による人員増」と「スクールバス・タクシー担当者の配置」については必要だと考えている。

(意見) 統合前の令和7年度も統合に向けての子どもたちへのフォローが必要だと思うので、教職員の数を増やしてほしい。

(答) 教員の数は、学級数で決まるが、それとは別に専門の教科を受け持つための加配を要望することは可能である。神山小学校を含めて、市内の4校に外国語専門の教員が配置されている。

(問) 3つの小学校が統合することに反対はしないが、白浜小や千丈小など、今回の再編計画では予定されていない学校は、今後どうなるのか。例えば、八幡浜南小学校に松蔭小や江戸岡小が統合することになるのか。それとも、新たな場所に小学校を新設する計画なのか。

(答) 学校再編整備第二次実施計画は、平成30年から令和9年度までの10年計画である。この計画に基づき、3つの小学校が統合し、令和8年4月1日で(仮称)八幡浜南小学校がスタートする計画を進めている。次の計画については、令和9年度に学校再編検討委員会を立ち上げて、1年かけて協議し、令和10年度から10年間の第三次実施計画を策定する予定である。少子化に伴い、子どもの数が減少している状況において、小学校は、公民館単位ではなく、市全体のエリアで考え、その中で核となる学校を残していく必要があると考えている。

(意見) 将来的には、小学校の数は市内で5校程度になるのではないかと考えている。今回、八幡浜南小学校という名称が決まれば、将来的には、八幡浜東小学校や八幡浜北小学校など、どのような名称になるかは分からないが、旧八幡浜市に3校、旧保内町に2校程度になるのではない

かと思っている。当然、真穴小学校や日土小学校も含めて協議されるべきだと思う。地元の思いとしては、神山小学校の名前を残したいという意見もあると思うが、八幡浜南小学校に名称が変わることは致し方ないことだと、ここにいる委員の皆さんも思っているのではないかな。

(答) 今後の再編計画は未定であるが、(仮称)八幡浜南小学校としているのは、そのような意味合いも含んでいる。

(意見) 今の計画では、令和8年4月1日に3つの小学校が統合する予定であるが、統合前の令和7年度には、子どもたちが新しい学校で馴染めるよう、子どもたちが交流できる機会を設けてほしい。

(答) 学校間の交流については、八幡浜市の場合、中学校区単位での活動や研究を重視し、小学校同士の連携、小学校と中学校との連携を大事にしているので、修学旅行も神山小、真穴小、川上小が合同で行っている。学校の組み合わせは、年によって変わるかもしれないが、例えば、双岩小の子どもたちが神山小に来て、学年ごとに交流授業を実施したこともある。今後は、学校とも相談しながら進めていきたいと考えている。川上地区協議会では、子どもたちが交流する場を保護者も参観できるように計画してほしいとの要望もあった。

(問) 新しい小学校になると、体操服も変わると思うが、今着ている服が合わなくなるタイミングで、買い換えたいので、新しい学校の体操服のデザインが決まれば、早めに周知してもらおうと、新しい学校の体操服が購入できるのではないかな。

(答) 令和7年4月1日に3つの中学校が統合し、八幡浜中学校が新設されるが、来年度の2年生と3年生に対して、夏用と冬用の体操服を1着ずつ市の予算で支給することにしている。ただ、統合後も今まで使用していた体操服も使用することはできる。小学校についても、新設予定の統合準備委員会において、新しい学校の体操服のデザインを決めていくと思うので、決まれば市のホームページ等で周知する。

(意見) 第二次実施計画の前期計画では、川上小と双岩小が神山小へ統合する計画だったと思うが、後期計画では、3校が統合し、新設校とすることになった経緯について教えてほしい。

(答) 当初は、第二次実施計画に基づき、各地区の保護者説明会を開催してきたが、賛否が半々で、統合が進んでいない状況であった。その後、新型コロナウイルスの影響で説明会が開催できず、その間も子どもたちの減少が続く中で、第二次実施計画の見直しを行い、後期計画を策定した。その計画では、旧八幡浜市内をエリアに分けて、神山小、川上小、双岩小を南エリアとして位置づけ、(仮称)八幡浜南小学校を新設することとした。その後の保護者説明会等で、そのことを説明した時に、保護者や地域の気持ちを汲んでもらったと発言された方もいる。

(意見) 地域住民の中には、今でも川上小と双岩小が神山小に統合すると思っている方が多くいるということを伝えておく。

(問) 3校が統合すると、その校区内の地区公民館は4つになるが、それぞれの地区公民館で実施してきた行事の案内はどうするのか。全校児童に案内することになるのか。

(答) 公民館行事の案内については、行事内容により、神山地区だけでなく、川上地区や双岩地区

の子どもたちにも案内したほうが良いだろうと判断すれば、全校児童に案内するので良いと思う。

(意見) 神山地区公民館としては、川上地区と双岩地区の公民館と一緒にあって、いろいろな行事を行っていきたくと思うが、これからは、公民館だけでなく、教育委員会と学校も一緒にあって活動していかないと維持していくことが難しいと思う。本来であれば、地域コーディネーターを配置する必要があるが、八幡浜市には配置されていないので、公民館長が地域コーディネーターの役割を担って進めていくので、皆さんにもバックアップをお願いしたい。地域の子どもたちは、地域で守り育てることを実践していくことが大切であると思う。

(意見) 八幡浜南小学校がゴールではないと思っているので、統合後も神山地区協議会を存続してほしい。今後、再編計画に上がっていなかった小学校がどう再編されるのか、いろいろな選択肢が出てくると思うので、定期的に実施する必要はないが、地区協議会は存続すべきだと思う。

(問) 地区協議会委員にはPTA役員も参加されているが、1年ごとにメンバーが変わることになるのではないか。

(意見) PTA役員が変更した場合、早い段階で、学校側から新しいPTA役員に対して、今までの流れや協議した内容を説明してほしい。

(問) 統合後の地区協議会の開催については、地区公民館が主になって進めていくということだろうか。

(答) 統合後に地域の課題や要望等が出された時には、地区協議会を開催する必要があると思うので、その時にはメンバー構成や開催場所など、公民館と学校教育課で相談しながら、地区協議会を開催するということが良いと思う。

(問) 統合により、子どもたちの通学支援はどのようになるのか。

(答) 神山小学校区の子どもたちは、統合による通学方法の変更はない。川上地区と双岩地区の子どもたちは、スクールバスによる通学支援を考えている。旧神山幼稚園の園庭をロータリーに改修して、校内でバスの乗り降りができるように計画している。

(問) 低学年と高学年では帰宅時間が異なると思うが、帰りのバスの便はどうなるのか。

(答) 水泳練習や陸上練習、音楽練習などが終わった後の便が必要となるので、3便から4便程度は必要になると思う。

(意見) 統合前の1年間は、教職員にとっては統合の準備等で忙しくなるので、教育委員会で統合のプロジェクトチームを作り、学校と常に協議できる体制をとってほしい。

(答) 地区協議会、統合準備委員会、作業部会がその役割を担っていく。

(意見) 現状では、舌田地区の子どもたちのタクシーの手配が負担となっている。1か月先までの運行計画を作成しているが、曜日によっては、1, 2年生が5時間目で帰宅することも考慮しながら計画を立てるのは大変である。統合により、川上地区と双岩地区の通学支援が増えるとさらに負担となる。

(答) スクールサポートスタッフ等の配置を検討していきたい。

(問) この地区協議会の内容を地域の人たちにも周知していく必要があるが、この会議の内容は市のホームページなどで公開されるのか。

(答) この会議を含めて、今までの保護者説明会や地域説明会で出された意見や要望を取りまとめて、全て市のホームページに公開している。中学校統合準備委員会の決定事項も公開しているので、その資料を使って地域の人に周知していただければと思う。

(問) 例えば、この会議の内容を八西CATVなどの媒体を使って冒頭だけでもいいので、トピックスなどで取り上げてもらえれば、広く地域に周知できるのではないか。

(問) 八西CATVの媒体を利用するのは良いと思うが、他にも市の広報誌などを活用して、協議内容等を掲載する予定はないのか。

(答) 統合合意書調印式など、節目の行事は市の広報誌に掲載しているが、会議の内容をその都度広報誌に掲載すると、膨大な紙面となるので、限られたスペースの中で掲載するようにしている。

(問) 協議中の内容についても地域に伝えて良いのか。例えば、反対意見が多く出たとしても、市のホームページにその内容が掲載されるのか。

(答) 保護者説明会や地域説明会でも反対意見はあったが、個人情報を除いて全て公開している。

(問) 令和8年4月1日に、川上小、双岩小、神山小の3校が統合し、新設校になることは既に決定しているということで、他の会議等で発言しても良いのか。

(答) 第二次実施計画の後期計画に基づき、保護者説明会や地域説明会で説明し、概ねの理解が得られたので、この地区協議会を開催している。ここで出された意見を、今後設置予定の統合準備委員会で審議され、最終的には統合合意書調印式において決定される。